

# 県勢主要統計指標

第 3 7 0 号

平成 2 7 年（2 0 1 5 年） 2 月

大分県企画振興部統計調査課

# 今月の概要

## 1 大分県の推計人口(平成27年1月1日現在)

県人口	1,170,447人	(対前月 540人減少)
前1ヵ月間の自然動態	529人減少	(出生者数 852人、死亡者数 1,381人)
社会動態	11人減少	(転入者数 2,182人、転出者数 2,193人)

## 2 県内経済の動向

### 2-1 主要経済指標の動向

- 1 鉱工業指数 平成26年12月の鉱工業生産指数(季節調整済指数、平成22年=100)は96.7(前月比+2.1%)となり、3か月ぶりに上昇した。
- 2 消費者物価 平成26年12月の大分市消費者物価指数(平成22年=100)は103.3となり、前月に比べて▲0.1%と3か月連続で下落した。
- 3 大型小売店販売額 平成26年12月の大型小売店販売額は135億62百万円で、前年同月に比べ全店ベース、既存店ベースともに▲2.6%となり9か月連続で減少した。
- 4 外国貿易 平成26年12月の輸出額は653億26百万円(前年同月比▲2.3%)で3か月連続で減少、輸入額は1,609億15百万円(同+11.0%)で2か月ぶりの増加となった。
- 5 公共工事 平成27年1月の県内公共工事請負金額は93億86百万円で、前年同月に比べて+38.3%と6か月ぶりに増加した。
- 6 新設住宅着工 平成26年12月の新設住宅着工戸数は469戸で、前年同月比▲24.5%と3か月連続で減少した。内訳では、持家、分譲住宅が減少した。
- 7 企業倒産 平成27年1月の県内企業倒産は、件数が7件(前年同月比▲22.2%)、負債総額が969百万円(同▲60.8%)となった。
- 8 職業紹介 平成26年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月を0.02ポイント下回り、0.94倍となった。

### 2-2 景気動向指数(DI)(平成26年12月分)

先行指数	83.3%	(2か月連続して50%を上回った。)
一致指数	57.1%	(4か月連続して50%を上回った)
遅行指数	50.0%	(3か月連続して50%を下回っていたが、50%となった)

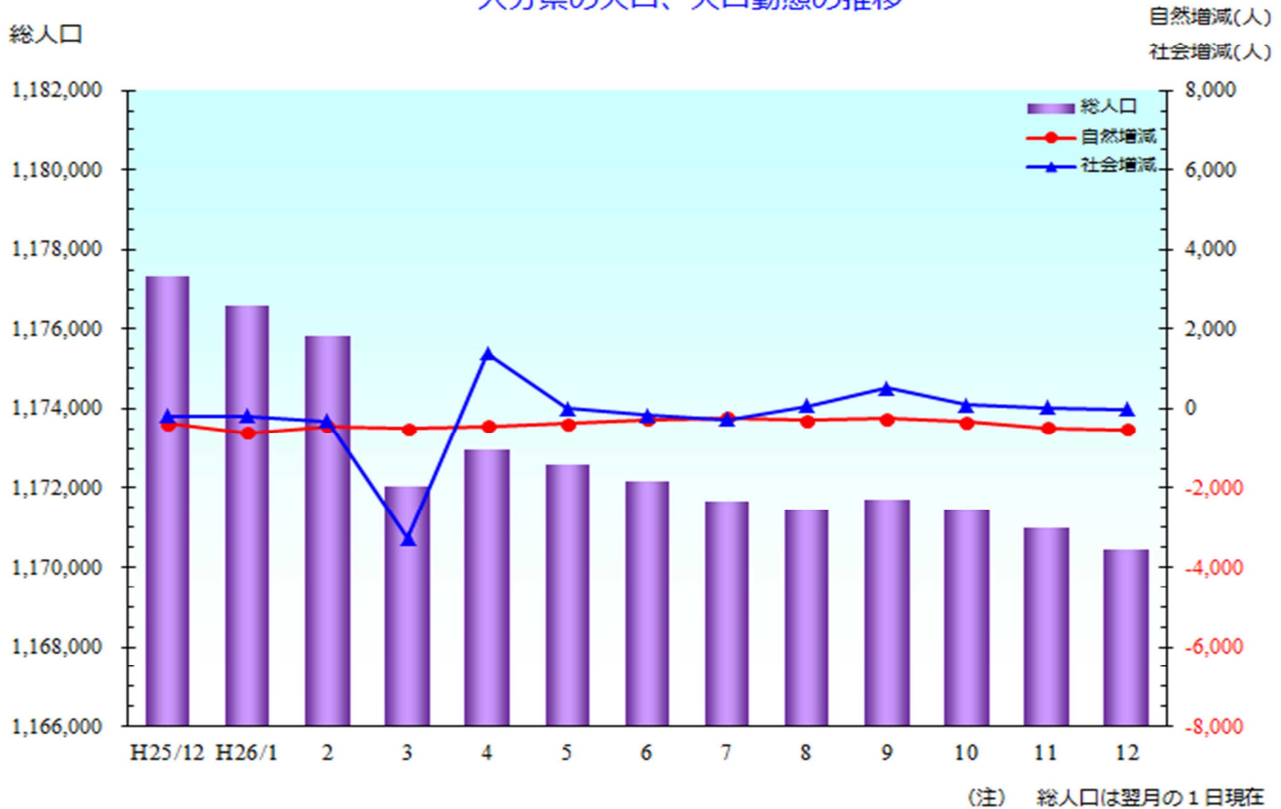
## 指標一覧・目次

番号	指標名	大分県	全国	頁
1	大分県の推計人口	(平成 27 年 1 月 1 日現在) 1,170,447 人 (前月比 ▲540 人 ▲0.05%) (前年同月比 ▲6,905 人 ▲0.59%)	(平成 27 年 1 月 1 日現在) 1 億 2,702 万人 (前月比 ▲5 万人 ▲0.04%) (前年同月比 ▲22 万人 ▲0.17%)	1
2-1-1	鉱工業指数	(平成 26 年 12 月) 生産指数(季節調整済指数) 96.7 (前月比 +2.1%) (原指数 前年同月比 +1.4%)	(平成 26 年 12 月) 生産指数(季節調整済指数)98.7 (前月比 +0.8%) (原指数 前年同月比 +0.1%)	2
2-1-2	消費者物価	大分市(平成 26 年 12 月) 総合指数 103.3 (前月比 ▲0.1%) (前年同月比 +2.3%)	(平成 26 年 12 月) 総合指数 103.3 (前月比 +0.1%) (前年同月比 +2.4%)	3
2-1-3	大型小売店販売額	(平成 26 年 12 月) 総額 13,562 百万円 (前年同月比 (全店) ▲2.6%) (前年同月比 (既存店) ▲2.6%)	(平成 26 年 12 月) 総額 2,155,766 百万円 (前年同月比 (全店) +0.7%) (前年同月比 (既存店) +0.1%)	4
2-1-4	外国貿易	(平成 26 年 12 月) 輸出総額 65,326 百万円 (前年同月比 ▲2.3%) 輸入総額 160,915 百万円 (前年同月比 +11.0%)	(平成 26 年 12 月) 輸出総額 6,893,142 百万円 (前年同月比 +12.8%) 輸入総額 7,558,293 百万円 (前年同月比 +1.9%)	5
2-1-5	公共工事	(平成 27 年 1 月) 総額 9,386 百万円 (前年度同月比 +38.3%) (前年度同期比 ▲10.0%)	(平成 27 年 1 月) 総額 670,760 百万円 (前年度同月比 ▲13.7%) (前年度同期比 +0.9%)	6
2-1-6	新設住宅着工	(平成 26 年 12 月) 着工戸数 469 戸 (前年度同月比 ▲24.5%) (前年度同期比 ▲19.3%)	(平成 26 年 12 月) 着工戸数 76,416 戸 (前年度同月比 ▲14.7%) (前年度同期比 ▲12.3%)	7
2-1-7	企業倒産	(平成 27 年 1 月) 件数 7 件 (前年同月比▲22.2%) 負債総額 969 百万円(同▲60.8%)	(平成 27 年 1 月) 件数 721 件(前年同月比▲16.6%) 総額 1,681 億円 (同 ▲46.7%)	8
2-1-8	職業紹介	(平成 26 年 12 月) 有効求人倍率 0.94 倍 (前月差 ▲0.02 ポイント) (前年同月差 +0.13 ポイント)	(平成 26 年 12 月) 有効求人倍率 1.15 倍 (前月差 +0.03 ポイント) (前年同月差 +0.12 ポイント)	9
2-2	景気動向指数 (D I)	(平成 26 年 12 月) 一致指数 57.1% 4 か月連続して 50%を上回った	(平成 26 年 12 月) 一致指数 55.6% 4 か月連続して 50%を上回った	11

# 1 大分県の推計人口

平成 27 年 1 月 1 日現在の本県の推計総人口は 1,170,447 人で、前月に比べ 540 人減少した。前月との増減要因をみると、自然動態で 529 人の減少、社会動態で 11 人の減少となっている。

大分県の人口、人口動態の推移



単位：人、世帯

毎月	総人口	1ヵ月間の人口動態							世帯数
		人口増減	自然動態			社会動態			
			出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	
H25/12	1,177,352	-548	811	1,175	-364	2,066	2,250	-184	493,453
H26/1	1,176,563	-789	886	1,484	-598	2,183	2,374	-191	493,114
2	1,175,821	-742	779	1,218	-439	2,178	2,481	-303	492,865
3	1,172,043	-3,778	740	1,238	-498	7,088	10,368	-3,280	492,696
4	1,172,972	929	765	1,207	-442	6,725	5,354	1,371	494,516
5	1,172,594	-378	762	1,135	-373	2,424	2,429	-5	494,728
6	1,172,170	-424	740	1,010	-270	2,270	2,424	-154	494,884
7	1,171,673	-497	830	1,063	-233	2,785	3,049	-264	494,986
8	1,171,451	-222	714	1,006	-292	2,593	2,523	70	495,029
9	1,171,702	251	851	1,108	-257	3,002	2,494	508	495,644
10	1,171,455	-247	785	1,119	-334	2,550	2,463	87	495,839
11	1,170,987	-468	638	1,126	-488	2,007	1,987	20	495,797
12	1,170,447	-540	852	1,381	-529	2,182	2,193	-11	495,511
この1年間の計		-6,905	9,342	14,095	-4,753	37,987	40,139	-2,152	—

注) 人口及び世帯数は、平成22年国勢調査による確定人口及び世帯数を基にした当該月の翌月1日現在の推計値。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計結果【月報】平成 26 年 12 月分」

## 2-1-1 鋳工業指数

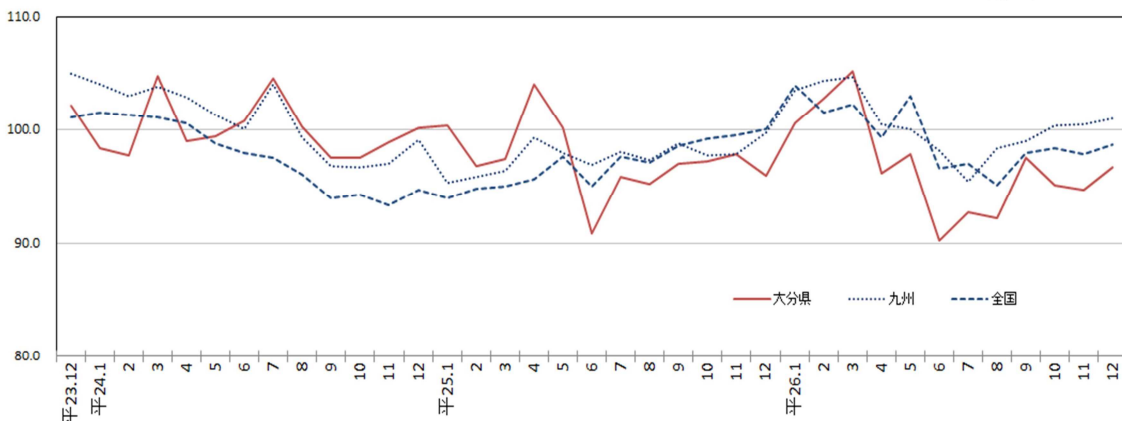
平成 26 年 12 月の大分県鋳工業生産指数（季節調整済指数）は 96.7（前月比 2.1%）となり、3 か月ぶりに上昇した。前月に比べ上昇した業種は、「はん用・生産用・業務用機械工業」「プラスチック製品工業」「電気・情報通信機械工業」等の 8 業種で、低下した業種は、「非鉄金属・金属製品工業」、「繊維工業」、「窯業・土石製品工業」等の 6 業種となっている。

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比 (%)		前年同月比 (%)
大 分 県	生 産	96.7	2.1	102.5	1.4
	出 荷	93.0	▲ 1.1	99.0	▲ 0.9
	在 庫	90.8	▲ 2.0	93.3	▲ 7.9
全 国	生 産	98.7	0.8	100.1	0.1
	出 荷	98.2	1.0	101.1	0.3
	在 庫	111.7	▲ 0.7	111.9	5.9
九 州	生 産	101.0	1.6	105.1	2.7
	出 荷	105.0	0.0	112.7	4.5
	在 庫	112.8	▲ 1.9	114.3	3.5

※九州は速報値 資料：経済産業省「鋳工業生産・出荷・在庫指数確報」、県統計調査課

鋳工業生産指数(季節調整済指数)の推移

平成22年=100

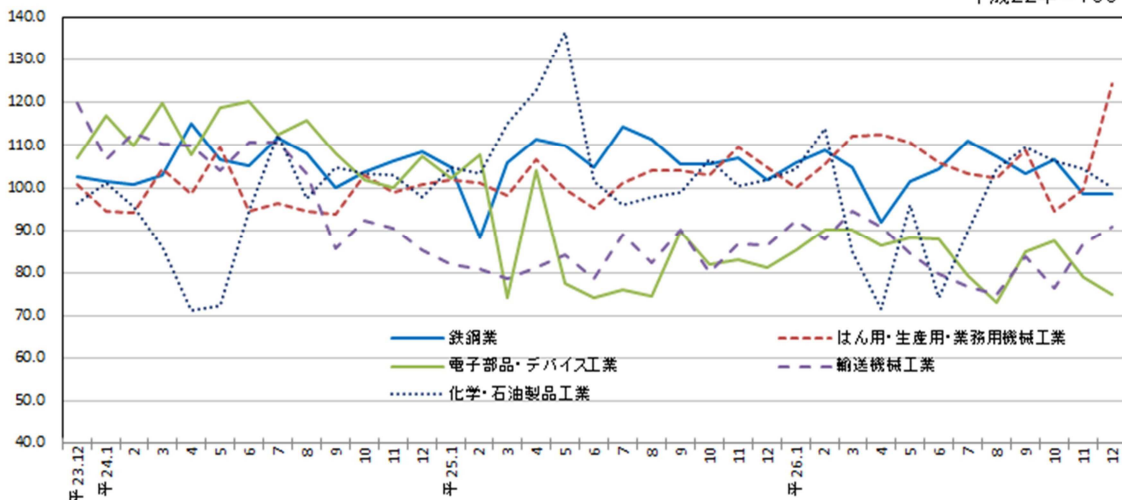


### ○業種別動向（生産指数）

上昇業種			低下業種		
業種名	前月比(%)	寄与率(%)	業種名	前月比(%)	寄与率(%)
はん用・生産用・業務用機械工業	24.8	204.5	非鉄金属・金属製品工業	▲12.7	▲68.9
プラスチック製品工業	19.9	37.3	繊維工業	▲6.3	▲0.8
電気・情報通信機械工業	18.2	10.3	窯業・土石製品工業	▲6.1	▲13.0

大分県内主要業種の生産指数(季節調整済指数)の推移

平成22年=100



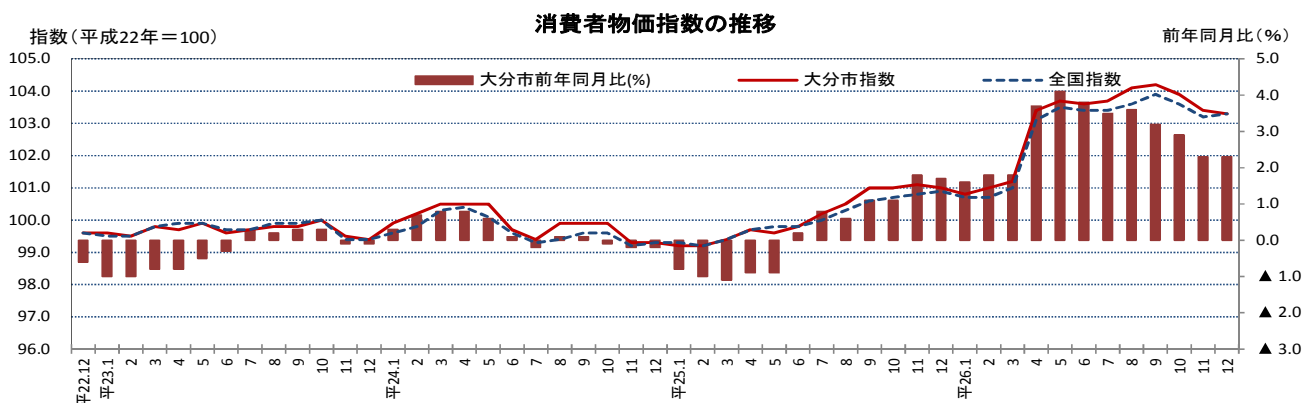
## 2-1-2 消費者物価

平成26年12月の大分市消費者物価指数は、平成22年を100としたとき103.3となり、前月に比べて0.1%下落した。これを10大費目別にみると、「家具・家事用品」が家事用消耗品などの値下がりにより1.2%下落したこと、「食料」が果物などの値上がりにより0.6%上昇したことなどによる。

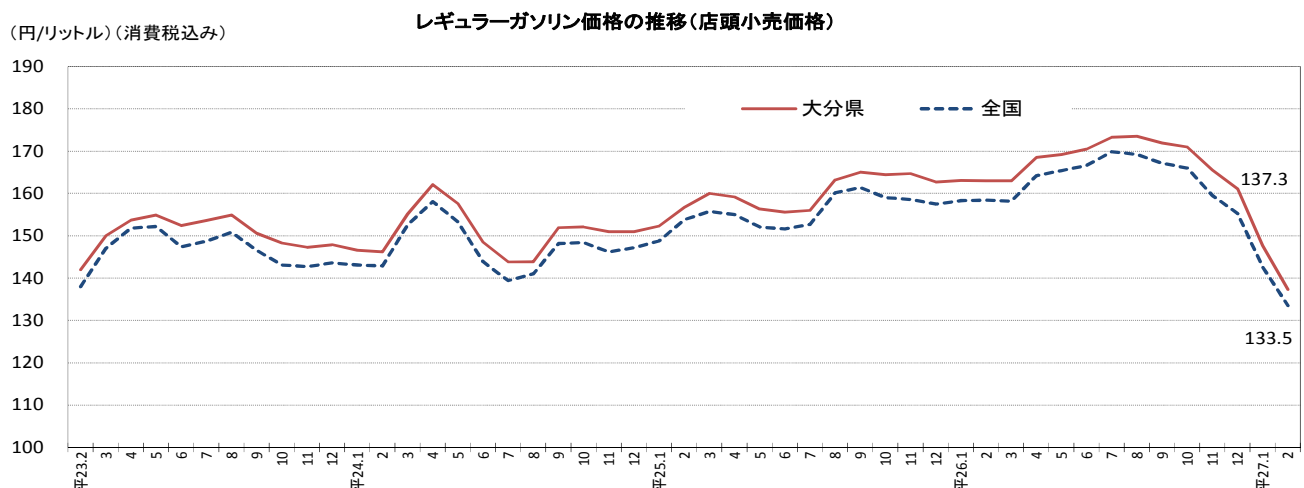
(平成22年=100)

費目	大分市				全国		
	ウェイト	平成26年12月指数	前月比(%)	前年同月比(%)	平成26年12月指数	前月比(%)	前年同月比(%)
総合	10,000	103.3	▲0.1	2.3	103.3	0.1	2.4
生鮮食品を除く総合	9,615	103.5	▲0.2	2.5	103.2	▲0.2	2.5
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,727	101.3	▲0.1	1.9	100.8	0.0	2.1
食料	2,574	103.1	0.6	3.1	104.2	0.9	3.1
生鮮食品	385	97.9	2.1	▲4.3	105.5	6.1	▲0.6
住居	2,002	99.1	0.0	▲0.2	99.1	0.0	0.2
光熱・水道	662	117.3	▲0.2	4.5	120.0	▲0.4	4.7
家具・家事用品	439	92.1	▲1.2	▲0.9	92.7	▲0.1	3.4
被服及び履物	448	101.2	▲0.9	3.4	105.7	▲0.8	3.2
保健医療	359	100.1	▲0.3	3.2	99.1	▲0.2	1.5
交通・通信	1,443	107.4	▲0.9	2.1	105.4	▲0.5	2.0
教育	269	101.4	0.0	4.2	101.1	0.0	2.2
教養娯楽	1,162	101.1	0.0	3.2	97.7	0.1	3.7
諸雑費	642	109.4	0.0	2.6	109.2	0.0	2.2

資料：総務省「消費者物価指数月報」、県統計調査課



参考：レギュラーガソリン価格の推移(店頭現金価格(消費税込み))



## 2-1-3 大型小売店販売額

平成 26 年 12 月の県内大型小売店販売額は 135 億 62 百万円、前年同月比は全店ベースで▲2.6%、既存店ベースで▲2.6%といずれも 9 か月連続の減少となった。

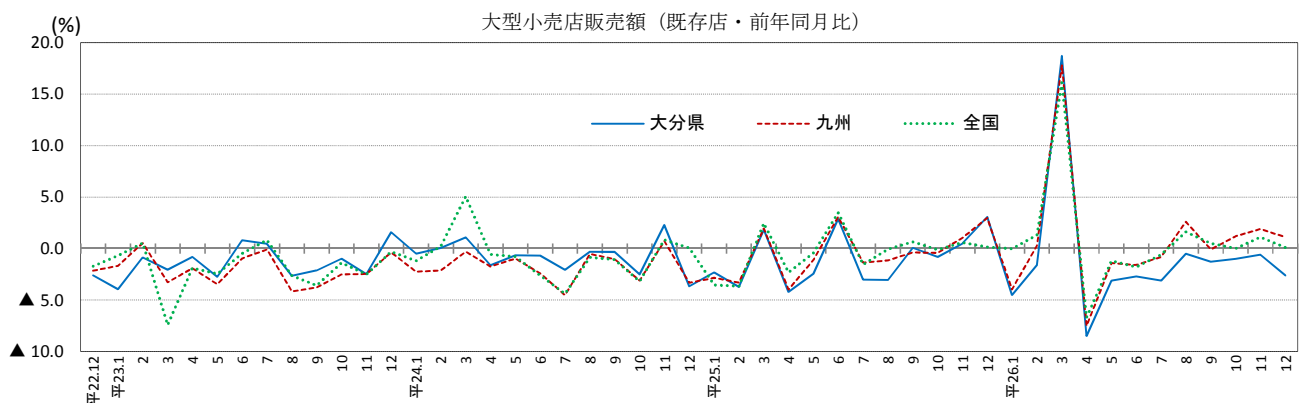
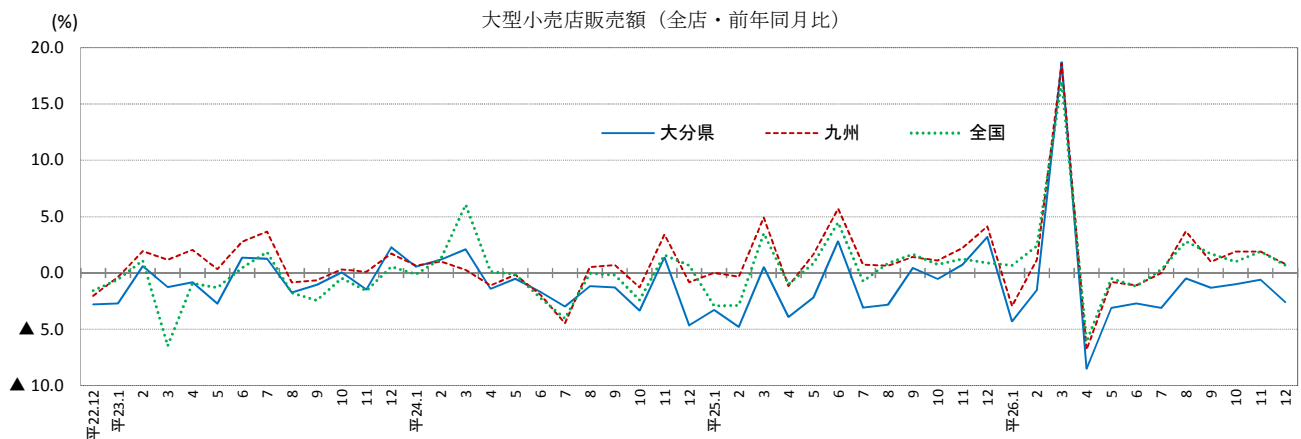
地域別 商品別	大分県			全国		
	百貨店	スーパー	計	百貨店	スーパー	計
	3 店	34 店	37 店	250 店	5,130 店	5,380 店
	販売額 (百万円)	前年同月比 (%)		販売額 (百万円)	前年同月比 (%)	
全 店		既存店	全 店		既存店	
総額	13,562	▲2.6	▲2.6	2,155,766	0.7	0.1
衣 料 品	3,636	▲6.2	▲6.2	454,393	▲1.2	▲1.0
飲 食 料 品	7,002	1.3	1.3	1,193,191	1.9	0.7
そ の 他	2,924	▲6.7	▲6.7	508,183	▲0.1	▲0.3

資料：経済産業省「商業販売統計」（平成 26 年 12 月分確報）

注 1：「百貨店」は、注 2 の「スーパー」を除き、売り場面積が特別区及び政令指定都市では 3,000 m<sup>2</sup>以上、その他の地域では 1,500 m<sup>2</sup>以上

注 2：「スーパー」は、売り場面積の 50%以上でセルフサービス方式、かつ売り場面積が 1,500 m<sup>2</sup>以上

注 3：「その他」は、家具、家電、家庭用品、食堂・喫茶など



### ○ 参考 コンビニエンスストアの動向（平成 26 年 12 月）

九州			全国		
店舗数 4,703 (前年同月比+3.8%)			店舗数 52,725 (前年同月比+5.0%)		
商品販売額及びサービス売上高 (百万円)	前年同月比 (%)		商品販売額及びサービス売上高 (百万円)	前年同月比 (%)	
	全店	既存店		全店	既存店
83,898	4.6	0.8	924,887	5.6	0.9

資料：経済産業省「商業販売統計」、九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」（平成 26 年 12 月分確報）

注：調査対象は一定規模以上のコンビニエンスストアのチェーン企業本部。平成 25 年 1 月分から「九州」は沖縄県を含まない。

## 2-1-4 外国貿易

平成26年12月の輸出額は653億26百万円（前年同月比▲2.3%）で3か月連続のマイナスとなった。有機化合物、映像機器などが減少した。輸入額は1,609億15百万円（同+11.0%）で2か月ぶりのプラスとなった。鉄鉱石、銅鉱、石炭、液化天然ガスなどが増加した。

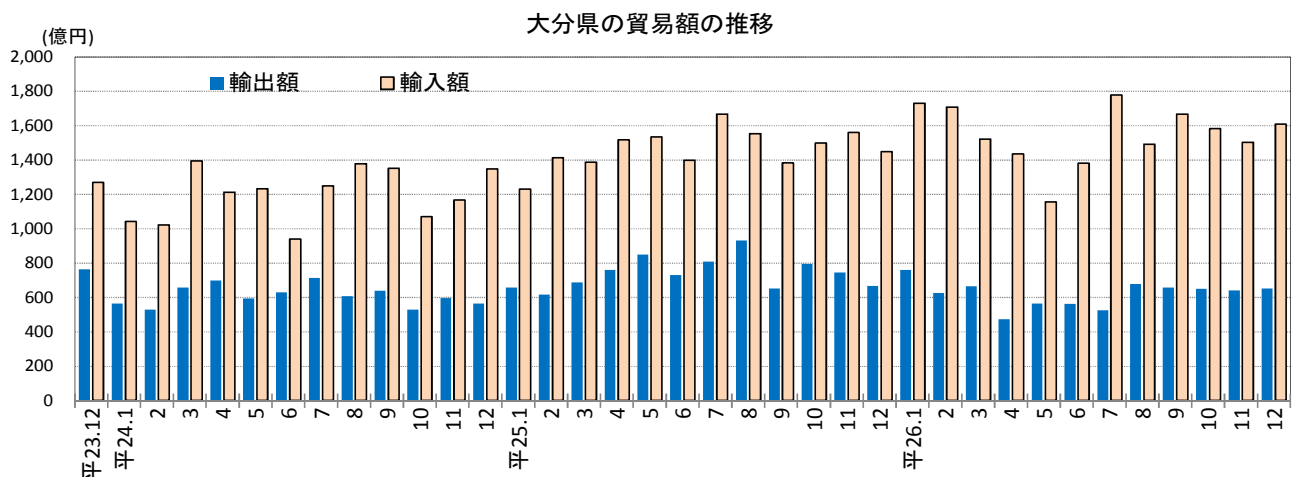
（12月分速報）

（単位：百万円、%）

区分	輸 出				輸 入			
	主要品目等	26年12月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比	主要品目等	26年12月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比
大分県	総額	65,326	▲2.3	▲16.2	総額	160,915	11.0	5.5
大分港	有機化合物	13,252	▲9.9	▲27.2	鉄鉱石	26,327	14.3	7.7
	プラスチック	1,113	6.6	21.5	銅鉱	20,805	78.5	20.0
	鉄鋼	25,374	18.9	▲1.6	石炭	16,801	22.3	▲4.6
	銅及び同合金	8,409	9.4	3.0	原油及び粗油	44,848	▲1.3	▲3.0
	事務用機器	6,771	5.2	▲7.6	揮発油	12,896	▲9.7	▲0.6
	映像機器	677	▲88.1	▲62.4	液化石油ガス	7,656	23.9	18.3
	船舶類	—	—	▲70.2	液化天然ガス	24,475	7.2	10.9
	計	59,994	▲9.8	▲18.6	計	160,581	12.0	5.5
佐伯港	船舶類	3,521	全増	33.5	鉄鋼	67	40.3	33.4
	魚介類(鮮魚・冷凍)	12	160.0	1,093.6	石こう	—	全減	▲11.3
	木材	—	全減	141.5	動物性原材料	—	全減	57.6
	原動機	—	—	—	魚介類(生鮮・冷凍)	13	▲84.3	4.1
	木製品	—	—	—	木材	—	—	—
	計	3,533	12,894.6	34.9	計	80	▲63.6	3.4
津久見港	船舶類	1,190	全増	57.9	石炭	223	▲74.3	11.7
	セメント	543	119.7	15.1	石油コークス	—	全減	▲26.3
	石灰石	64	52.4	43.8	アルコール飲料	32	8.8	▲10.9
	計	1,800	515.6	44.3	計	255	▲82.6	2.8
大分空港	再輸出品	—	全減	全減	金属製品	—	—	▲9.2
					一般機械	—	—	▲63.0
					輸送用機器	—	—	7.3
					糖類及び同調製品	—	—	全増
	計	—	全減	全減	計	—	—	▲25.9
全国	総額	6,893,142	12.8	4.8	総額	7,558,293	1.9	5.7

資料：財務省「貿易統計（輸出確報；輸入速報）」、大分税関支署「管内貿易概況」（平成26年12月分）

注）「前年同期比」は、暦年（1～12月）累計の比較（増減率）





## 2-1-5 公共工事

平成27年1月の県内公共工事請負金額は93億86百万円で、前年度同月に比べて38.3%の増となり、6か月ぶりに増加した。発注者別では、その他公共的団体が前年度同月比で3,762.5%、国が同223.9%、県が同26.7%増加し、独立行政法人等が同99.0%、市町村が同11.9%減少した。

(単位:百万円、%)

項目 発注者	大分県				全国			
	27年 1月	前年度 同月比	27年度 累計	前年度 同期比	27年 1月	前年度 同月比	27年度 累計	前年度 同期比
総額	9,386	38.3	127,713	▲ 10.0	670,760	▲ 13.7	12,534,550	0.9
国	2,672	223.9	22,245	▲ 35.1	110,627	▲ 18.4	1,967,136	▲ 11.3
独立行政法人等	3	▲ 99.0	10,162	43.0	54,381	▲ 48.2	1,125,491	▲ 10.4
都道府県	4,694	26.7	46,861	▲ 3.1	243,162	▲ 8.4	3,649,219	2.3
市区町村	1,706	▲ 11.9	45,451	▲ 1.2	221,347	▲ 3.2	4,999,169	7.6
その他の公共的団体	309	3,762.5	2,976	▲ 51.3	41,240	▲ 3.7	793,511	8.6

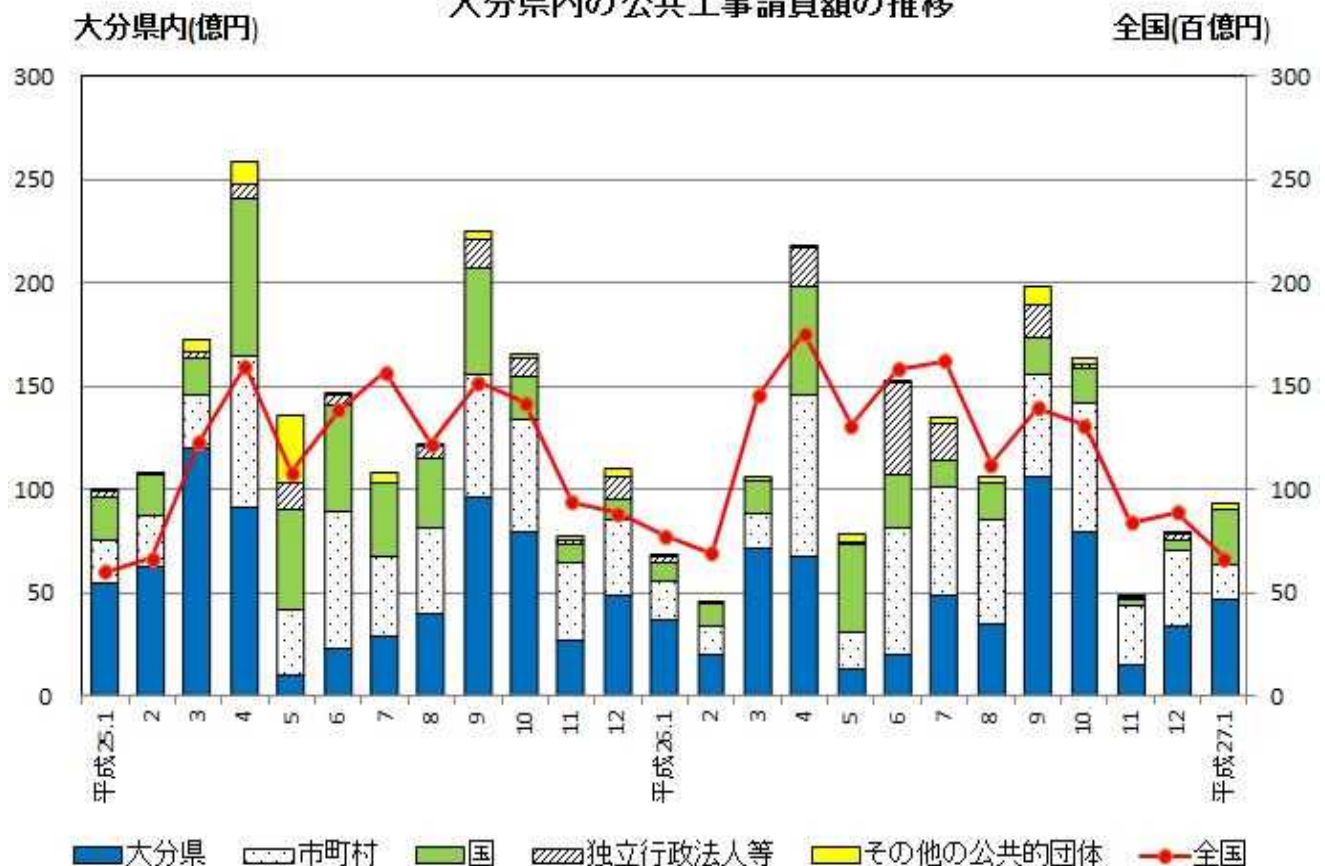
注1:「この統計は、公共工事の前払金保証を集計した業務統計であり、公共工事のほとんどをカバーしている。」(西日本建設業保証株)

注2:「独立行政法人等」には独立行政法人のほか、各高速道路(株)、国立大学法人、大学共同利用機関法人、特殊法人等を含む。

注3:「前年度同期比」は、年度(4月～翌年3月)累計の比較(増減率)

注4:「26年度累計」及び「前年度同期比」は、統計調査課で計算

大分県内の公共工事請負額の推移



## 2-1-6 新設住宅着工

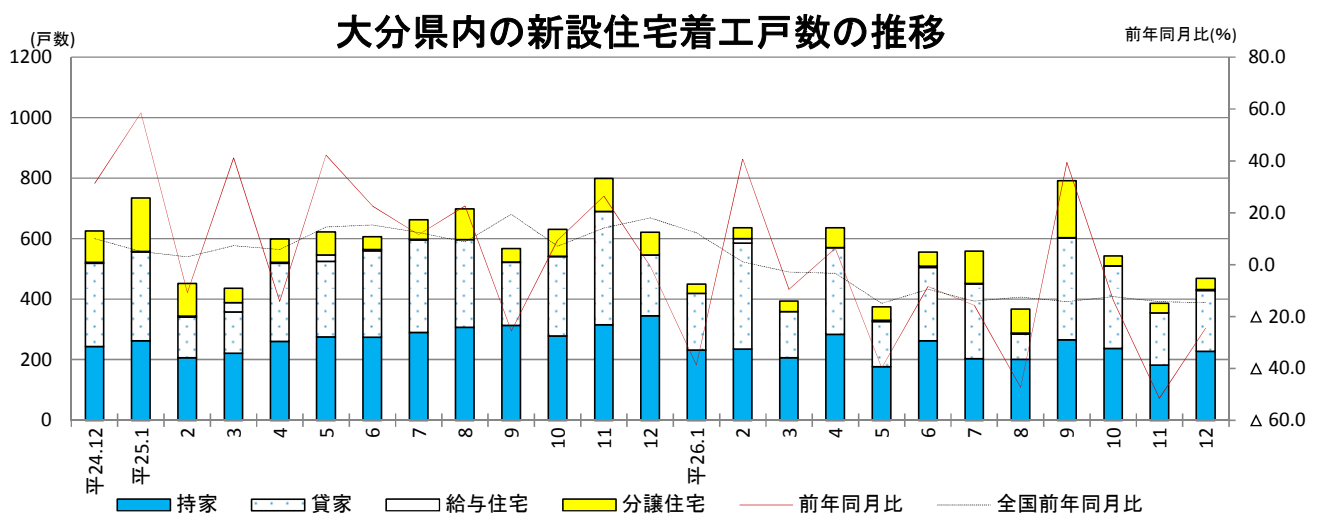
平成 26 年 12 月の新設住宅着工戸数は 469 戸で、前年度同月に比べ▲24.5%と 3 ヶ月連続で減少した。内訳は、分譲 37 戸(同▲50.0%)、持家 228 戸(同▲33.9%)などであった。

(単位：戸、%)

項目 利用 関係別	大分県				全国			
	26年 12月	前年度 同月比	26年度 累 計	前年度 同期比	26年 12月	前年度 同月比	26年度 累 計	前年度 同期比
総 数	469	▲ 24.5	4,685	▲ 19.3	76,416	▲ 14.7	675,318	▲ 12.3
持 家	228	▲ 33.9	2,042	▲ 23.3	23,725	▲ 25.5	215,774	▲ 23.8
貸 家	201	0.0	1,989	▲ 18.3	32,478	▲ 8.9	275,570	▲ 2.8
給与住宅	3	200.0	19	▲ 45.7	607	229.9	5,979	54.1
分譲住宅	37	▲ 50.0	635	▲ 6.3	19,606	▲ 10.5	177,995	▲ 10.9

資料：国土交通省総合政策局「建築着工統計調査」、県建築住宅課

注：「前年度同期比」は、年度（4月～翌年3月）累計の比較（増減率）



○ 市町村別新設住宅着工戸数（26年12月）

(単位：戸数)

	持 家	貸 家	給与住宅	分譲住宅	計
大分市	86	73	2	25	186
別府市	15	27	0	1	43
中津市	28	3	0	3	34
日田市	14	80	0	0	94
佐伯市	18	0	1	3	22
臼杵市	5	0	0	2	7
津久見市	2	0	0	0	2
竹田市	9	0	0	0	9
豊後高田市	4	0	0	0	4
杵築市	2	4	0	0	6
宇佐市	8	3	0	3	14
豊後大野市	13	1	0	0	14
由布市	9	10	0	0	19
国東市	4	0	0	0	4
姫島村	1	0	0	0	1
日出町	10	0	0	0	10
九重町	0	0	0	0	0
玖珠町	0	0	0	0	0
県計	228	201	3	37	469

資料：県建築住宅課

注：国土交通省と県建築住宅課発表の数値は、データ読み取り方法により異なる場合がある。

## 2-1-7 企業倒産

平成27年1月の県内企業倒産は、件数が7件（前年同月比▲22.2%）、負債総額は969百万円（同▲60.8%）となった。業種別では、小売業が3件、サービス・その他が2件、卸売業が1件、製造業が1件。原因別では、販売不振3件、放漫経営1件、過小資本1件、連鎖1件、投資過大1件であった。

### 大分県内企業倒産

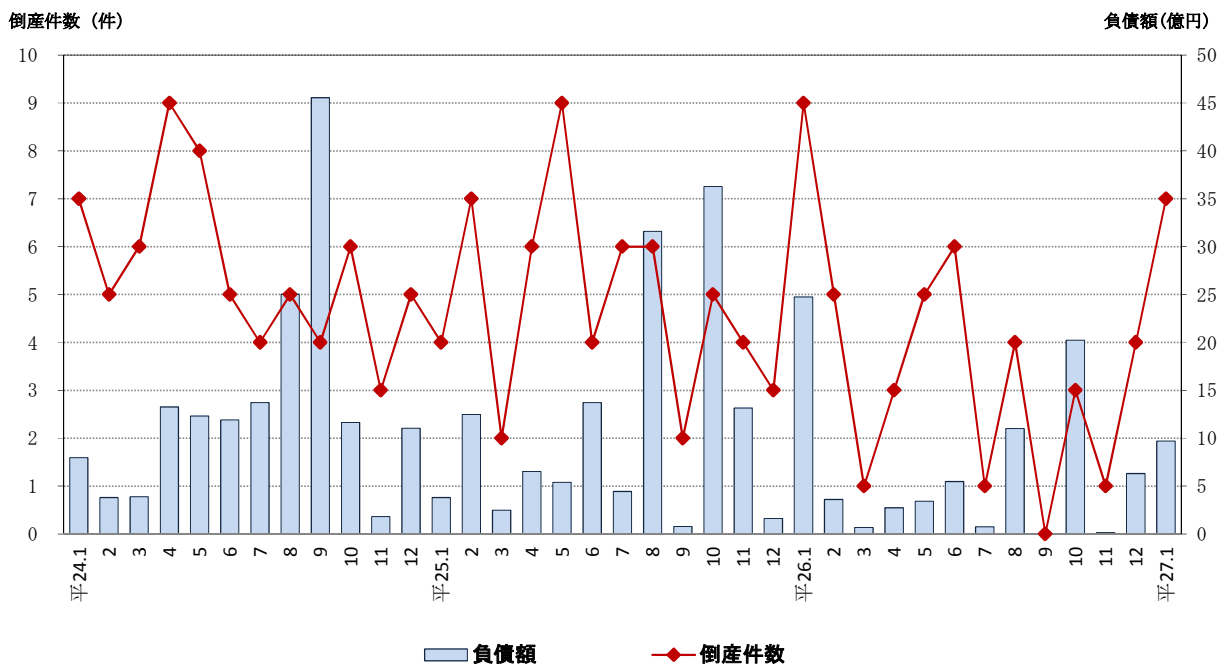
（単位：件、百万円、%）

	倒産 件数	負債 金額	1件当り 負債金額	原因別							
				放漫経営		販売不振		連鎖		その他	
				件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額
22	71	9,312	131	4	1,184	37	3,123	4	162	26	4,843
23	66	14,376	218	4	570	22	3,862	1	418	39	9,526
24	67	16,178	241	5	4,973	34	5,710	5	641	23	4,854
25	58	13,216	228	4	3,088	30	3,668	6	442	18	6,018
26	42	7,895	188	1	30	17	1,369	4	2,150	23	4,346
対前年比	▲27.6	▲40.3	▲17.5	▲75.0	▲99.0	▲43.3	▲62.7	▲33.3	386.4	27.8	▲27.8
26/1	9	2,475	275	1	30	3	482	1	35	4	1,928
2	5	358	72	-	-	2	250	-	-	3	108
3	1	66	66	-	-	-	-	-	-	1	66
4	3	273	91	-	-	1	10	-	-	2	263
5	5	340	68	-	-	3	231	-	-	2	109
6	6	545	91	-	-	1	15	1	56	4	474
7	1	74	74	-	-	-	-	-	-	1	74
8	4	1,099	275	-	-	1	16	1	59	2	1,024
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	3	2,022	674	-	-	2	22	1	2,000	-	-
11	1	12	12	-	-	1	12	-	-	-	-
12	4	631	158	-	-	3	331	-	-	1	300
27/1	7	969	138	1	73	3	423	1	90	2	383
対前月比	75.0	53.6	▲12.2	全増	全増	0.0	27.8	全増	全増	100.0	27.7
対前年同月比	▲22.2	▲60.8	▲49.7	0.0	143.3	0.0	▲12.2	0.0	157.1	▲50.0	▲80.1

資料：東京商工リサーチ大分支部「大分県企業倒産状況」（負債総額1000万円以上）

注）「対前年比」、「対前月比」及び「対前年同月比」は増減率

### 大分県内企業倒産件数、負債額の推移



## 2-1-8 職業紹介

平成26年12月の有効求人倍率（季節調整値）は0.94倍で、前月を0.02ポイント下回った。正社員有効求人倍率（原数値）は0.70倍となり、前年同月を0.12ポイント上回った。

（単位：人、件、倍、%、ポイント）

			大分県			全国		
			26年12月	前月比(差)	前年同月比(差)	26年12月	前月比(差)	前年同月比(差)
一般（新規学卒者を含む）	求職	新規求職申込件数	4,131	▲ 10.9	▲ 1.7	367,745	▲ 5.4	▲ 4.7
		月間有効求職者数	20,038	▲ 7.8	▲ 9.2	1,829,069	▲ 6.5	▲ 6.9
	求人	新規求人数	6,884	▲ 2.3	5.7	735,250	▲ 3.0	5.6
		月間有効求人数	20,451	▲ 5.0	6.5	2,208,920	▲ 4.0	2.8
	求人倍率	新規求人倍率	1.36	0.11	0.13	1.79	0.13	0.18
		有効求人倍率	0.94	▲ 0.02	0.13	1.15	0.03	0.12
	就職件数		1,970	▲ 5.7	▲ 1.8	134,104	▲ 7.8	▲ 5.9
正社員	常用フルタイム有効求職者数		13,107	▲ 7.0	▲ 13.0	1,235,715	▲ 7.4	▲ 9.2
	正社員新規求人数		3,085	1.2	8.1	304,098	▲ 1.6	5.6
	正社員有効求人数		9,174	▲ 4.8	5.3	930,600	▲ 3.3	3.6
	正社員有効求人倍率		0.70	0.02	0.12	0.75	0.03	0.09
	正社員就職件数		896	2.1	8.2	59,879	▲ 6.2	▲ 2.8

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局

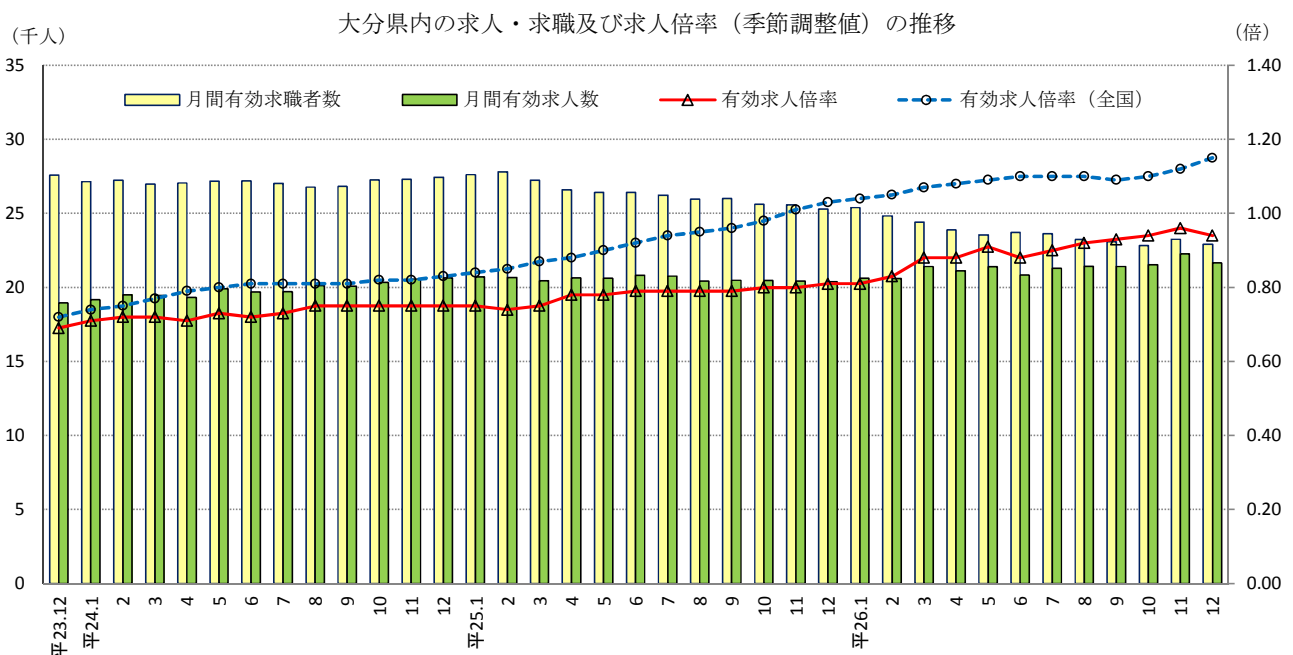
注1：新規求人倍率 = 新規求人数 ÷ 新規求職申込件数

注2：有効求人倍率 = 月間有効求人数 ÷ 月間有効求職者数

注3：「一般」において新規求人倍率・有効求人倍率は「季節調整値」、その他は「原数値」

注4：「正社員」に関する数値はすべて「原数値」

注5：正社員有効求人倍率 = 正社員有効求人数 ÷ 常用フルタイム有効求職者数



## 安定所別月間有効求人倍率の推移

年度 月	大分	別府	中津	日田	佐伯	宇佐	豊後 大野	大分県 原数値	(単位:倍)		(単位:%)	
									大分県	全 国	完全失業率	
											大分県	全 国
21	0.49	0.40	0.39	0.47	0.56	0.42	0.56	0.46	0.46	4.4	5.1	
22	0.57	0.56	0.52	0.54	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58	4.6	5.1	
23	0.64	0.67	0.66	0.64	0.74	0.80	0.86	0.68	0.68	4.1	[4.6]	
24	0.72	0.67	0.72	0.84	0.81	0.83	0.85	0.74	0.74	4.0	4.3	
25	0.81	0.66	0.78	0.93	0.81	0.86	1.05	0.80	0.97	3.8	4.0	

12	0.89	0.72	0.83	0.90	0.88	0.96	1.30	0.87	0.81	1.03	3.8	3.7
26.1	0.88	0.72	0.81	0.88	0.90	1.03	1.22	0.87	0.81	1.04		3.7
2	0.92	0.74	0.90	0.92	0.94	1.02	1.16	0.90	0.83	1.05	3.4	3.6
3	0.93	0.74	0.88	0.90	0.93	0.99	1.13	0.90	0.88	1.07		3.6
4	0.87	0.65	0.81	0.79	0.85	0.88	1.05	0.82	0.88	1.08	3.8	3.6
5	0.84	0.66	0.82	0.75	0.87	0.85	1.05	0.81	0.91	1.09		3.5
6	0.86	0.66	0.83	0.79	0.91	0.89	1.01	0.83	0.88	1.10		3.7
7	0.87	0.77	0.91	0.86	0.90	0.99	1.07	0.87	0.90	1.10	3.1	3.8
8	0.89	0.82	0.95	0.90	0.89	1.04	1.15	0.90	0.92	1.10		3.5
9	0.94	0.85	0.98	0.91	0.89	1.08	1.19	0.94	0.93	1.09		3.6
10	0.96	0.95	0.98	0.91	0.91	1.15	1.23	0.97	0.94	1.10		3.5
11	0.96	0.96	1.06	0.87	1.00	1.17	1.30	0.99	0.96	1.12		3.5
12	0.97	1.00	1.09	0.91	1.05	1.22	1.37	1.02	0.94	1.15		3.4

## 九州・沖縄八県別有効求人倍率の推移

	(単位:倍)				
	26年12月	26年11月	25年12月	前月差 (ポイント)	前年同月差 (ポイント)
福岡県	1.06	1.02	0.87	0.04	0.19
佐賀県	0.85	0.89	0.82	▲ 0.04	0.03
長崎県	0.85	0.86	0.78	▲ 0.01	0.07
熊本県	1.08	1.05	0.98	0.03	0.10
大分県	0.94	0.96	0.81	▲ 0.02	0.13
宮崎県	0.99	0.97	0.84	0.02	0.15
鹿児島県	0.80	0.80	0.69	0.00	0.11
沖縄県	0.80	0.77	0.63	0.03	0.17
九州平均	0.95	0.94	0.82	0.01	0.13
全 国	1.15	1.12	1.03	0.03	0.12

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局「一般職業紹介状況」、総務省統計局「労働力調査」

注1：有効求人倍率の各年度は原数値。各月は季節調整値。なお、平成25年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

注2：佐伯所は平成19年度以前の旧臼杵所数値を含む。

注3：九州平均は、九州各県の有効求人数(季調値)の合計を有効求職者数(季調値)の合計で除したものである。

注4：完全失業率の推移は年。全国の月分は季節調整値。大分県の期分は、モデル推計値(総務省統計局公表)。

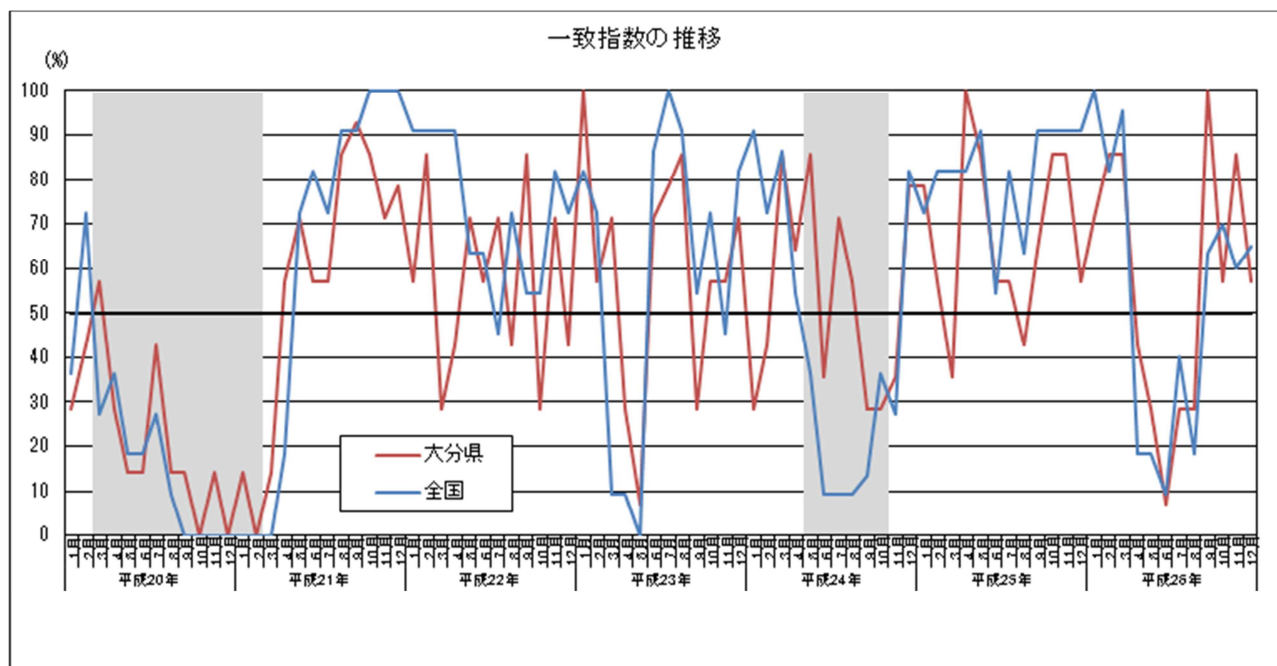
(全国の平成25年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。)

(全国の[ ]内数値は、補間推計値。)

(大分県の平成25年12月以前のモデル推計値はH26.2.28に遡及改訂されている。)

## 2-2 景気動向指数

平成26年12月分の大分県景気動向指数(DI)をみると、景気にほぼ一致して動く一致指数は57.1%となり、4か月連続して50%を上回った。また、景気に対し先行して動く先行指数は83.3%となり、2か月連続して50%を上回った。他方、景気に対し遅れて動く遅行指数は、50.0%となり、3か月連続して50%を下回っていたが、50.0%となった。



資料：内閣府経済社会総合研究所、県統計調査課

注1：指数が50%を上回る期間は「景気回復・拡大期」、50%を下回る期間は「景気後退期」とみる。

注2：シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

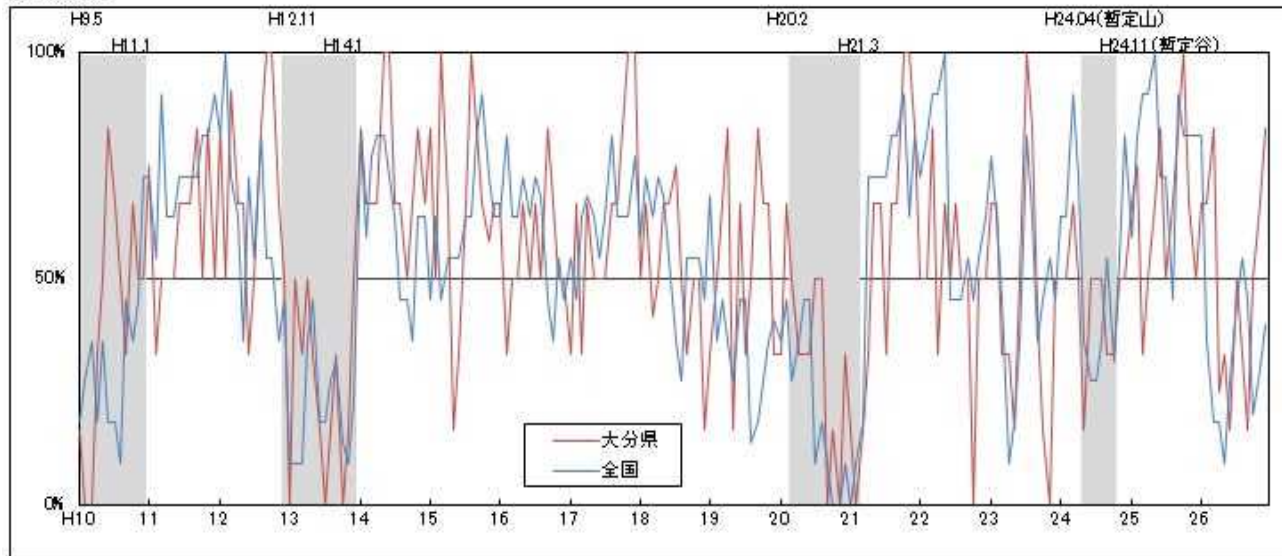
### 個別指標の動き（平成26年12月分）

プラスの指標	連続月数	マイナスの指標	連続月数
先行系列			
01 新規求人数	3		
02 所定外労働時間	3		
03 鉱工業在庫率(逆)	2		
04 不渡手形発生枚数(逆)	5		
05 雇用保険初回受給者数(逆)	1		
		06 日経商品指数 (42種)	12
一致系列			
		01 鉱工業生産指数	1
		02 鉱工業出荷指数	1
03 投資財生産指数	1		
04 大口電力販売量	2		
05 有効求人倍率	6		
06 県内新車販売台数	4		
		07 県内輸入額	1
遅行系列			
01 有効求職者数(逆)	1		
		02 常用雇用指数	3
03 資本財出荷指数	1		
		04 第3次産業活動指数	8
		05 大分市消費者物価指数	5
06 法人事業税調定額	1		

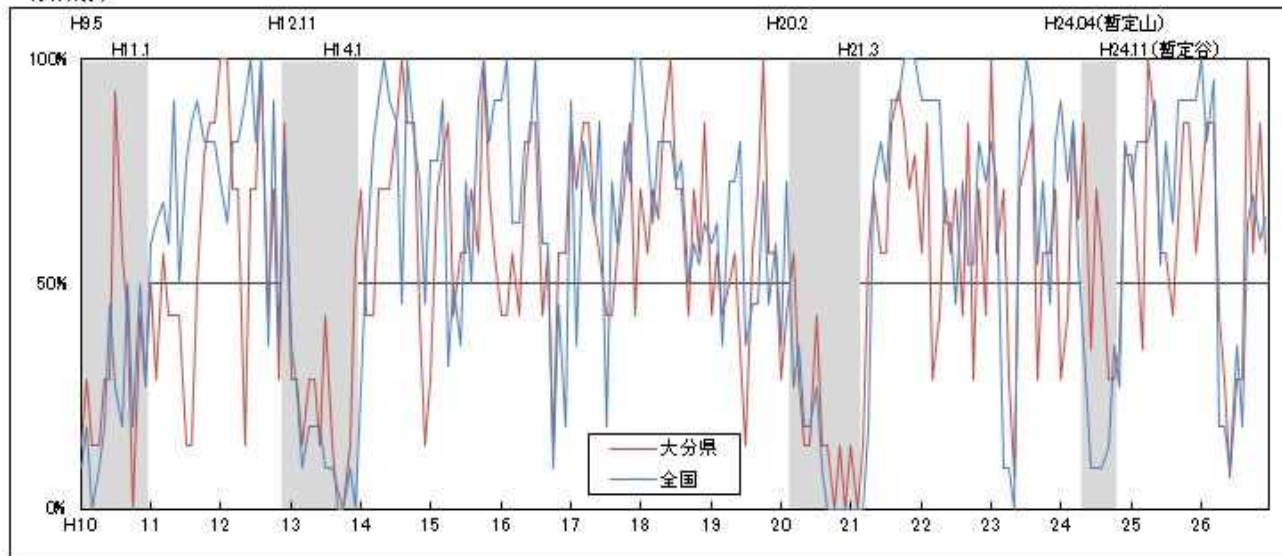
大分県景気動向指数（DI）の動き

平成26年12月

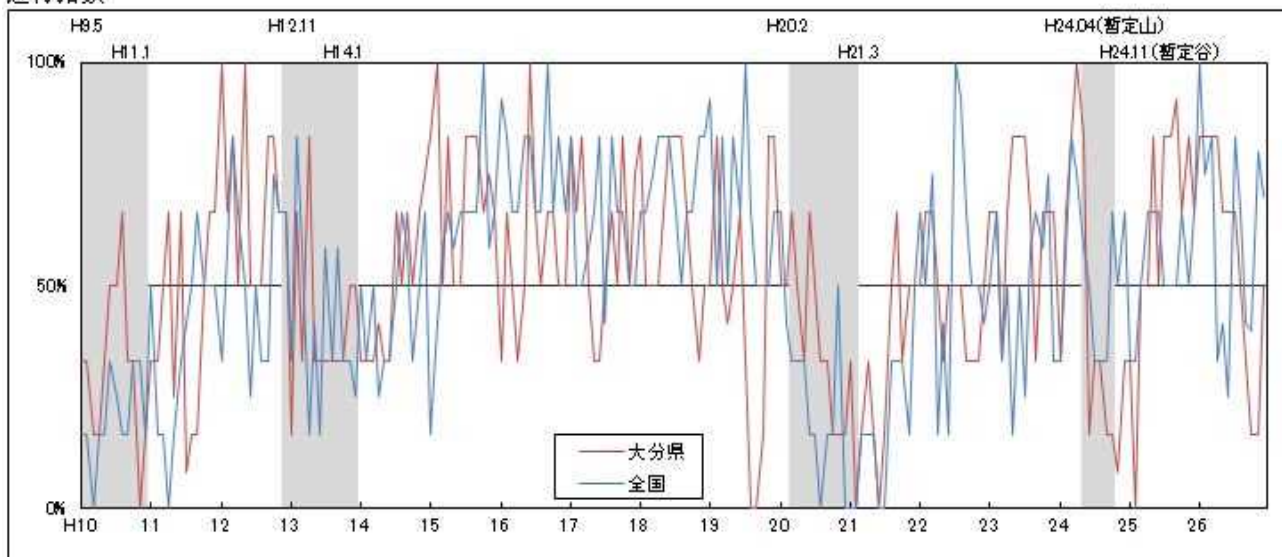
先行指数



一致指数



遅行指数



(注) シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

問合せ先

大分県大分市大手町3丁目1番1号（〒870-8501）

大分県企画振興部 統計調査課 統計分析班

電話：(097) 506-2446（直通）

FAX：(097) 506-1727

メール：[a10800@pref.oita.lg.jp](mailto:a10800@pref.oita.lg.jp)